

プラレールチェーンSP45シリーズ用取扱説明書

本製品の正しい使い方をご理解いただく為に、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みください。お預いいたします。(写真中のマーク・矢印等は説明の為、過大表現してあり実際の製品とは多少異なります。)

△注意

- 本体組立て及びフラップ開閉には、先端幅5mmのマイナスドライバーを使用いたしますので、お客様にてご用意ください。
- 本体組立て及びフラップ開閉時等指定工具をご使用の際、必ず手袋を着用しケガをしないようにご注意ください。
- 組立て、分解作業を行う際にはケガをしないよう十分な装備をして行ってください。
- プラレールチェーンは移動いたしますので、組立てについては説明書を良く読んでご理解いただいた上で行いませんと作動中の分解を引き起こしますので十分に注意してください。

1. 納入状態

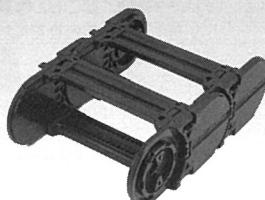
1：プラレールチェーン本体と取付金具は、別売りです。

取付け用金具は、部品単体でご注文ください。

プラレールチェーン本体(組立て済み形態)

構成

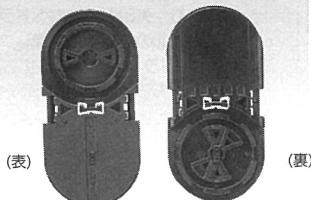
- ・サイドプレート
(リンク数×2)
- ・フラップ
(リンク数×2)
- ・R駒
(リンク数×2)



サイドプレート

構成

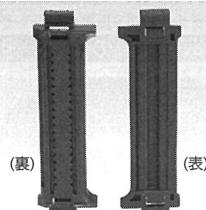
- ・サイドプレート
(表裏形状)



フラップ [U]

構成

- ・フラップ
(表裏形状)



R駒

構成

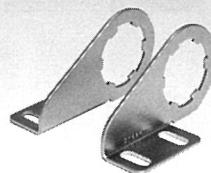
- ・R駒
(出荷時サイドプレー
トに装着済み)



移動端用取付金具

構成

- ・移動端用取付金具



固定端用取付金具

構成

- ・固定端用取付金具



仕切板

構成

- ・仕切板
(×注文数)



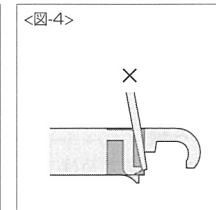
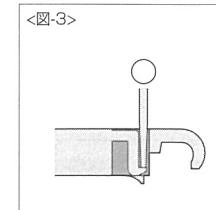
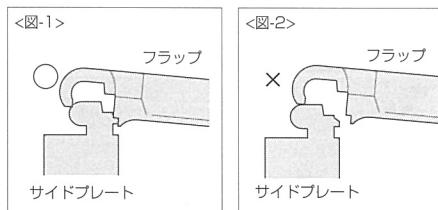
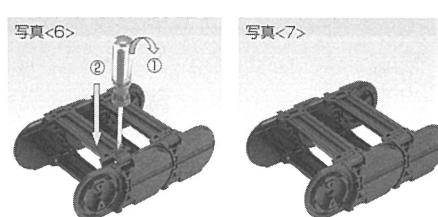
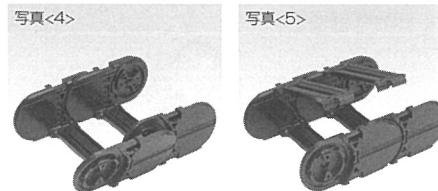
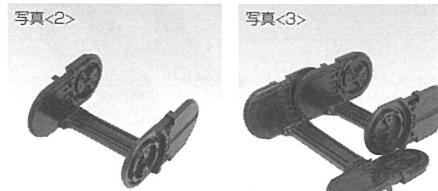
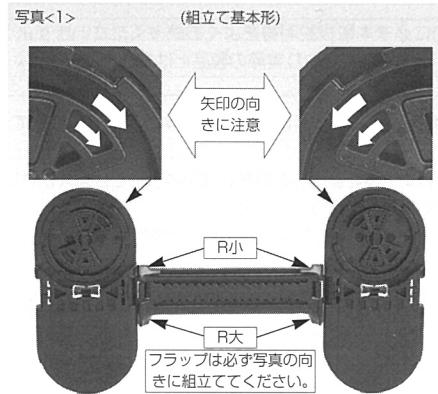
棚板(SP45115のみ)

構成

- ・棚板
(×注文数)



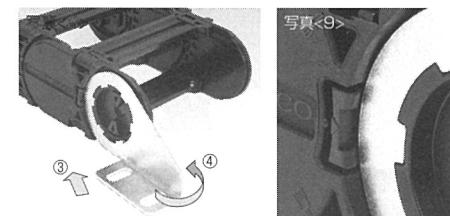
2.本体の組立て



組立て手順：

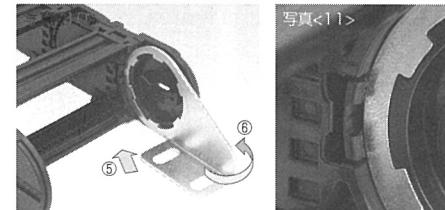
- 写真<1>の基本形を作成する。フラップの組立て方向及びサイドプレートに装着済みのR駒矢印位置の向きを確認し必ず写真の向きに組立ててください。
- 基本形から写真<2>のようにサイドプレートをフラップに対して90°起こしてコの字形状にしてください。
- 写真<2>で作成したコの字形状へ、別の基本形状を作りし写真<3>の位置へ配置してください。
- 配置した別の基本形状の片側(どちらでも良い)サイドプレートを90°起こし、写真<4>のように、先に作成した基本形状に組合せてください。反対側も同様に作業を行ってください。
- 写真<5>のようにコの字部品の片側サイドプレート(どちら側でも良い)へ基本形状のフラップと同方向に合わせ、フラップを45°程傾けて装着してください。
- サイドプレートへ組付けをしていない側のフラップ端を手で軽くサイドプレート側へ<図1>のようになるように倒し込む。(写真<2>のように上に乗ったような状態にならないように注意する。)
- 写真<6>の位置へ先端幅5mmのマイナスドライバーを差し込む、矢印①の方向へドライバーを倒しながら同時に矢印②の部分を指で押しフラップを組立ててください。(ドライバーを挿入する際<図3>のようにドライバーが入るよう)し、<図4>のようにドライバーがみ出した状態にならないように注意する。)
- 写真<7>にてリンク組立て終了。増設組立てについては、組立て手順3~7を繰り返し行う事により、リンク数を増加してください。
- ※組立て完了後はスムーズに作動するか確認した後、ご使用ください。

3.取付金具の装着、組立て



※1.移動端用取付金具(SP45M)

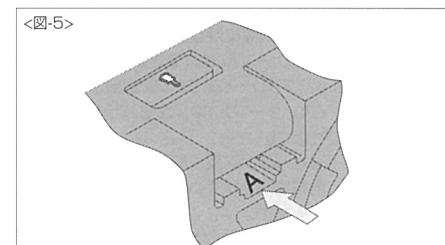
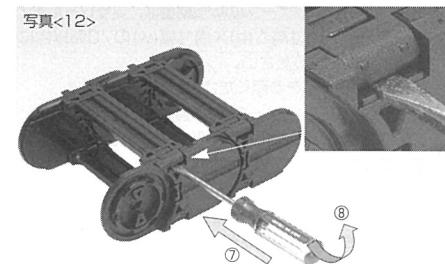
- サイドプレートの外周側変形円ボス部へSP45M刻印の金具を、写真<9>のサイドプレート爪部隙間に向けて写真<8>③の方向へ斜めに挿入し、写真<8>④の方向へ押しながら完全に金具の穴がサイドプレートの変形円ボスにはまるまで押し込んでください。もう一方も同手順により組付けてください。



※2.固定端用取付金具(SP45F)

- サイドプレートの収納側変形円ボス部へSP45F刻印の金具を、写真<11>のサイドプレート爪部隙間に向けて写真<10>⑤の方向へ斜めに挿入し、写真<10>⑥の方向へ押しながら完全に金具の穴がサイドプレートの変形円ボスにはまるまで押し込んでください。もう一方も同手順により組付けてください。

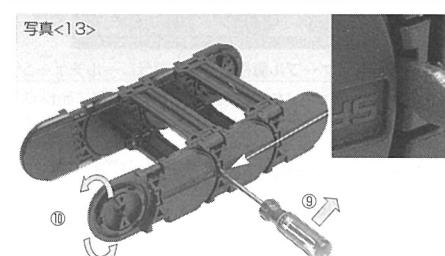
4.フラップの開閉



1.先端幅5mmのマイナスドライバーを写真<12>のように奥まで差し込み、矢印⑦の方向へ更に押し込みながら矢印⑧の方向へグリップ部を持ち上げてフラップを開いてください。(図<5>A面に沿ってドライバーを挿入してください。)

2.閉じる時は、組立て手順の写真<6>(説明6、7.)の手順にて閉めてください。

5.リンクの切り離し

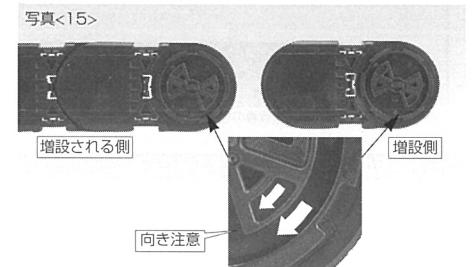
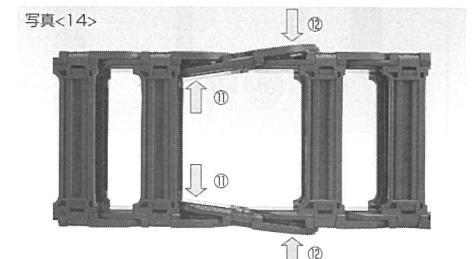


1.写真<13>のようにプラレールチェーンの端部1リンクのラップを上下取り外し、先端部5mmのマイナスドライバーをサイドプレート爪隙間に差し込み、矢印⑨の方向へグリップを倒しながら作業対象サイドプレートを矢印⑩の方向へ回転させて分離してください。

2.反対側のサイドプレートについても同様の作業にて分離してください。

3.やむを得ずプラレールチェーンの中間部を分離する場合は、距離の短い端部側より分離部までの上下ラップを全て外し、(1.)(2.)の作業を分離希望部まで行ってください。

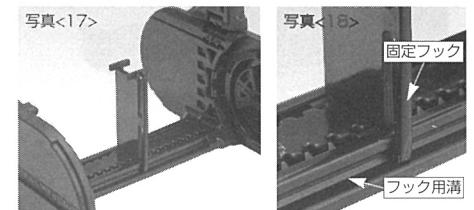
6.多数リンク同士の結合



1.写真<15>のサイドプレート矢印の向きを増設される側と増設側とが必ず同じ向きになるように注意し、写真<14>のように連結するプラレールチェーン間に斜めに組入れ矢印⑪及び⑫の方向へ押しながら組付けてください。

2.上下フラップを写真<5>及び<6>組立て手順説明(6., 7.)に従い、組立ててください。

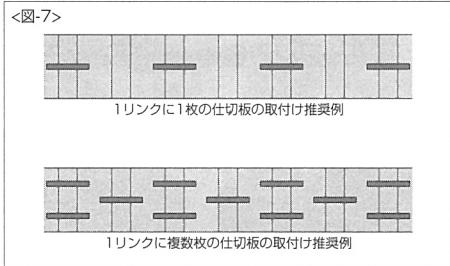
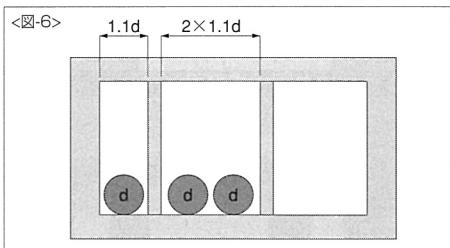
7.仕切板の取付け



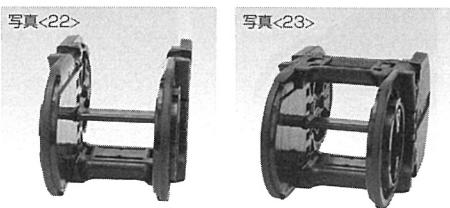
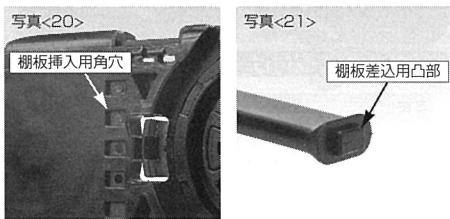
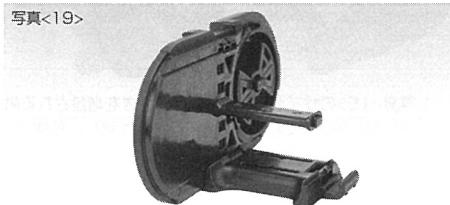
1.写真<17>のようにフラップを開き、写真<18>の仕切板固定フックが必ずフラップのフック用溝に入るように注意して組立ててください。

2.仕切板組立て後、写真<6>組立て手順(6., 7.)に従いフラップを閉じてください。

- 3.仕切板は、<図-6>にあるように、ケーブル・ホース径(d)の1.1倍以上の間隔にて取付けてください。仕切板はフラップに5mmピッチに設けられた凹部に組付け可能です。尚、隣り合う仕切板の最小ピッチは15mmとなります。
- 4.仕切板は、<図-7>にあるように、1リンクおきに設置する事をお薦めいたします。又、1リンク当たり複数の仕切を必要とする場合は、仕切板同士ができる限り隣り合わせにならないようにご配慮ください。



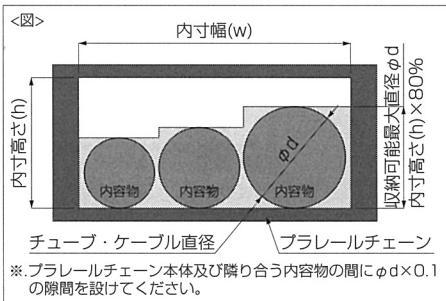
8.棚板の取付(SP45115のみ)



- 写真<19>のようにどちらか片側サイドプレートの棚板挿入用角穴(写真<20>)の棚を作成したい任意位置へ、棚板を写真<21>の棚板差込用凸部が完全に収まるように差し込む。
- 写真<22>のように、棚板とフラップが平行になるよう注意し、もう片側のサイドプレート棚板挿入用角穴を選択し、棚板の棚板差込用凸部を組み付ける。
- 組立手順5.~7.に従い、外しておいたフラップを装着し、組み立てる。

9.ホース・ケーブルの収納及び取付けに於ける注意事項

- チューブ(ホース・ケーブル)の収納量は、プラレールチェーンの内容量 = 内寸高さ(h) × 内寸幅(w)の70%以内に納まるようにしてください。
(下図の ■ 部を参照ください。)
- チューブ(ホース・ケーブル)の直径がプラレールチェーンの内寸高さ(h)に対して80%以内に納まるタイプを選定してください。(下図を参照ください。)
- 内容の違う物(エアーチューブ・水チューブ・導線等)と一緒に収納する場合は、収納する物の中で屈曲半径が最大の物に合わせ、プラレールチェーンの屈曲半径を選択してください。(下図を参照ください。)
- 仕切板を取付ける事により内容物の配列がそのまま維持されます。摩耗、削れ等に対して大変有効です。
- チューブ(ホース・ケーブル)は、できるだけ水平に並べて交差しないよう、プラレールチェーンに収納してください。
- チューブ(ホース・ケーブル)は、左右バランス良く配列し、収納してください。
- 内容物は上下左右バランス良く配列し、特に直径の違う物の場合は、内容物同士が互いに乗り上げ交差しない直径の配列にしてください。
- 内容物に引張りや負荷が掛からないようにする為、プラレールチェーンの両端部で内容物をしっかり固定してください。



販売元／株式会社ピスコ販売

本社・営業部／長野県上伊那郡南箕輪村3884-1 〒399-4586
TEL:0265(76)2511(代) FAX:0265(76)2851

製造元／株式会社日本ピスコ

TEL:0266(28)6072(代) FAX:0266(28)7349